森小学校だより

平成26年４月１０日

学校だより　NO１

新年度のスタートにあたり

校長　　浦野　進一

平成 26 年度がスタートし、暖かい春のそよ風の中、４月４日に多くの御来賓や保護者の皆様から祝福を受け、新入生６５名の入学式を行うことができました。そして午後には、新任式そして１学期の始業式を行い、２年生から６年生も、新たな学年での学校生活に期待を持って取り組もうとする姿勢が見られ、とても頼もしく感じました。

新年度のスタートにあたり、始業式で話をした内容と詩を紹介します。

「　皆さんに心掛けてほしい１つ目は，「学び合う子」になってほしいということです。字を丁寧に書いたり、毎日少しずつでも本を読んだり、足し算や引き算などの計算にも挑戦し、自信を持って発表して、進んで「学び合う子」になってほしいです。

２つ目は，「思いやりのある子」になってほしいということです。
困った友達を進んで助けてあげたり、誰にでも優しくしたり、みんなと仲良くしましょう。動物をかわいがり，花や自然の景色の美しさに感動できるといいですね。
心の中で，素直に感じることで「思いやりのある子」になれると思います。

３つ目は，「たくましい子」になってほしいということです。
運動場で思いっきり体を動かして、いっぱい遊んだり、自分のことは自分でやってみたりしましょう。給食をもりもり食べると、「たくましい子」になりますよ。
次に、出会いの日にあわせて『めぐりあい』と言う詩を朗読します。

『あなたにめぐりあえて　ほんとうによかった
ひとりでもいい　こころから
そういってくれる　ひとがあれば』

今日は、たくさんの人との出会いの日ですね。学級のメンバーが変りました。学級担任の先生が変った人も多いでしょう。新しく来られた先生との出会いもありました。この詩のように，これからの一年が，出会えてよかったと言えるようになることを期待します。」

始業式で話した「学び合う子」「思いやりのある子」「たくましい子」は、本校のめざす子ども像です。教職員一同、森小っ子一人一人の成長を温かく見守り、支援してまいります。どうぞ一年間、皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

４月の行事予定

日	曜日	内容	日	曜日	内容
4	金	入学式・新任式・始業式	16	水	避難訓練
5	土	天宮神社例大祭	17	木	歯科検診（4、5、6、ｺｽﾓｽ）
6	日	森の藏展	18	金	B5 日課、食育の日、PTA 委員会、専門部会、学年委員会
7	月	A3 日課	22	火	子ども読書の日、全国学力学習状況調査(6 年)
8	火	B 日課、身体測定(高)弁当持参	23	水	１年生を迎える会
9	水	元気モリモリの日 身体測定(低）、集団行動訓練	24	木	歯科検診（1、2、３年）
10	木	身体測定（中）、委員会活動	25	金	参観会、懇談会、PTA 総会
11	金	B5 日課、通学班会、集団下校	28	月	音楽鑑賞会、弁当持参
14	月	代表委員会	29	火	昭和の日
15	火	学習状況調査（2、5､6 年） さわやかトーク	30	水	A4 日課、家庭訪問①

新年度のスタート！！

集団登校や委員会活動、遊びなど、様々な場面で高学年の子どもたちが活躍し、学校に活気が戻ってきました。

今年度本校では、「きらきらあいさつ」「ふわふわ言葉」を昨年以上に子どもたちに根付かせようと考えています。その積極的な推進役として、高学年の力を存分に発揮してほしいと期待もしています。

さて、その『あいさつ』について、次のような記事が目に止まりましたので、記載させていただきます。

○挨拶（あいさつ）の意味

挨拶の語源は、仏教用語の『一挨一拶（いちあいいっさつ）』からきています。
『挨』は、押し開く、互いに近づくという意味。
『拶』は、迫る、すり寄るという意味があるそうです。

つまり、「挨拶とは、自分から相手に近づくこと」ということになります。

私たちは、よく「挨拶は自分からするものだ」「目下の者からするのが礼儀だ」と考えます。しかし、本来の意味から言えば、年齢や上下関係など関係なく、自分の思いを届けることが「挨拶」なのです。表情や態度など、知らず知らずのうちに、相手に近づくことをためらわせる状況を作ってはいないか、我が身を振り返ってみる必要性を感じました。